

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【公表番号】特表2010-526537(P2010-526537A)

【公表日】平成22年8月5日(2010.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2010-031

【出願番号】特願2010-507706(P2010-507706)

【国際特許分類】

A 2 3 B 7/02 (2006.01)

【F I】

A 2 3 B 7/02

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

果物又は野菜成分と、
乳化剤と、
増粘剤と
を含み、
低温殺菌されている、凍結乾燥し空気混和した果物又は野菜組成物。

【請求項 2】

前記乳化剤が、乳酸モノ及びジグリセリド、ポリソルベート、カゼイン塩、ホエイタンパク質、卵白タンパク質、並びにこれらの組合せからなる群から選択される、請求項 1 に記載の凍結乾燥した組成物。

【請求項 3】

前記乳化剤が、乳酸モノ及びジグリセリドである、請求項 1 に記載の凍結乾燥した組成物。

【請求項 4】

ゲル化剤をさらに含み、前記ゲル化剤がゼラチンである、請求項 1 に記載の凍結乾燥した組成物。

【請求項 5】

前記果物又は野菜成分が、前記組成物の 60%～98%の量で存在する、請求項 1 に記載の凍結乾燥した組成物。

【請求項 6】

前記乳酸モノ及びジグリセリドが、前記組成物の 0.001%～1%の量で存在する、請求項 3 に記載の凍結乾燥した組成物。

【請求項 7】

前記増粘剤が、デンプン、カラギーナン、グアーガム、イナゴマメガム、ペクチン、及びこれらの組合せからなる群から選択される、請求項 1 に記載の凍結乾燥した組成物。

【請求項 8】

前記乳酸モノ及びジグリセリドが、モノ及びジグリセリドの乳酸エステル、モノ及びジグリセリドのクエン酸エステル、並びに蒸留モノグリセリドからなる群から選択される、請求項 3 に記載の凍結乾燥した組成物。

【請求項 9】

前記乳酸モノ及びジグリセリドが、モノグリセリドの乳酸エステルである、請求項 3 に記載の凍結乾燥した組成物。

【請求項 10】

少なくとも 1 種の糖をさらに含む、請求項 1 に記載の凍結乾燥した組成物。